

トラック運送業における 運賃・料金に関する調査結果

平成29年 2月

国土交通省 自動車局 貨物課
公益社団法人 全日本トラック協会

目 次

I. 調査概要	2
II. 回答事業者の概要	3
III. 取引状況 （実運送の売上高が一番高い輸送品目）	8
IV. 料金・運賃収受「全般」	24
V. 「適正取引推進に係る」各ガイドライン	31

I. 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、トラック運送業における運賃・料金に関する実態を把握し、「トラック運送業の適正運賃・料金検討会」にて適正運賃・料金収受に向けた方策を検討することを目的として、調査するものである。

2. 調査の対象

本調査は、全国のトラック運送事業者1,776者（郵送法及びメール依頼）を対象に実施された。

3. 調査実施期間

調査期間は、平成28年12月末～1月31日である。

4. 調査実施方法

本調査は、紙による郵送依頼、メール依頼により、書面返送またはインターネット画面にアクセスする方法にて実施された。

5. 回収数(H29.2.9現在)

回収数は545事業者であり、回収率は30.7%である。

6. 分析の留意点

質問は、無回答を除いて集計している。百分比は、小数点第2位で四捨五入して、小数点第1位までを表示している。四捨五入しているため、合計値が100%を前後することがある。

Ⅱ. 回答事業者の概要

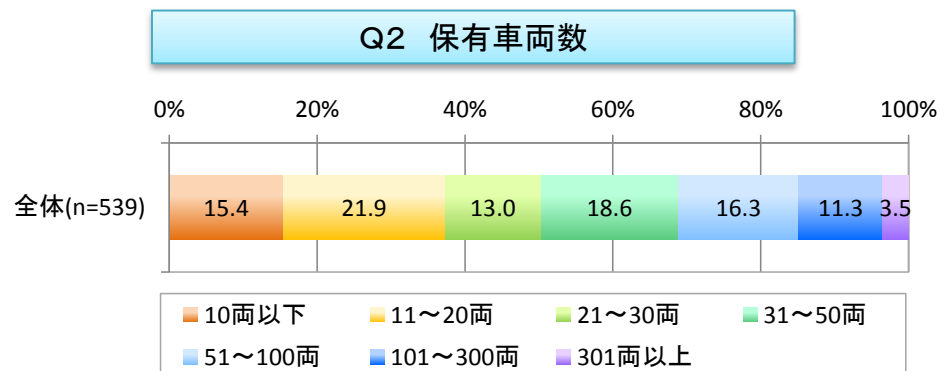
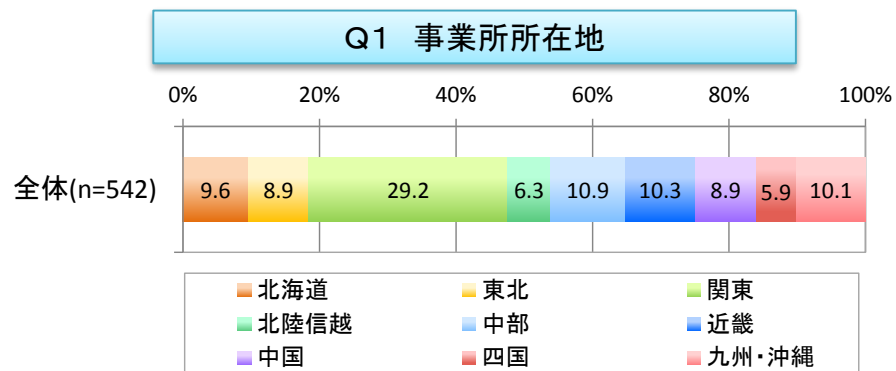
II. 回答事業者の概要

1. 所在地、保有車両数

【対象者: 全員】

Q1: 貴社の所在地をご回答ください。

Q2: 貴社が保有するトラック運送事業用自動車(うち軽自動車を除く)の保有車両数をお答えください。

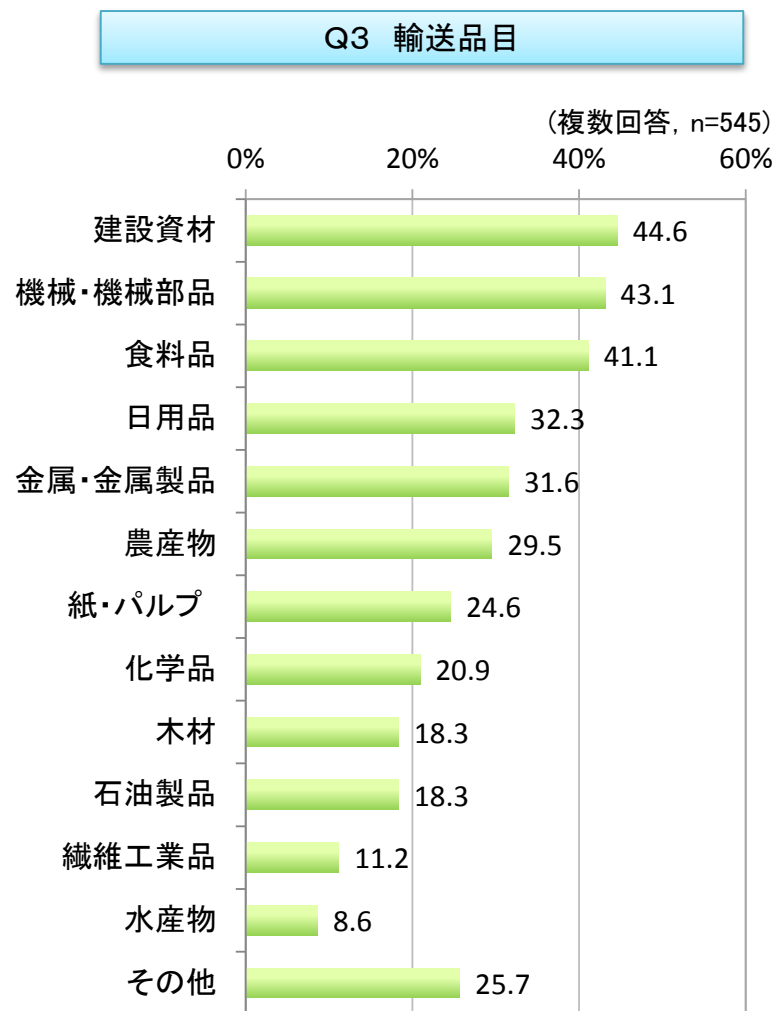


II. 回答事業者の概要

2. 輸送品目

【対象者: 全員】

Q3: 貴社が実運送で取り扱っている輸送品目について、該当する品目を全て選択してください。



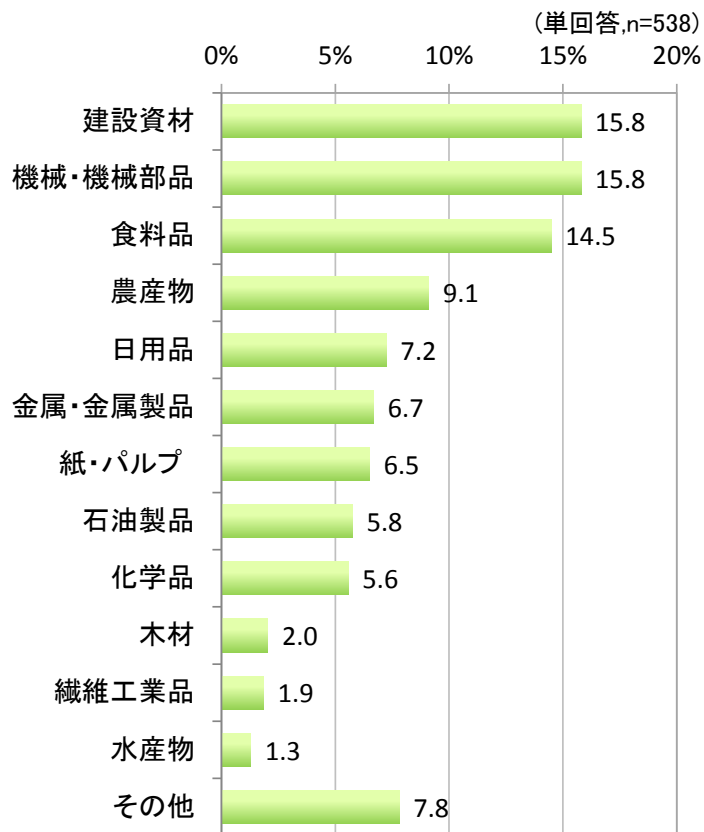
Ⅱ. 回答事業者の概要

3. 売上高の一番高い輸送品目について

【対象者:全員】

Q4:貴社の実運送の売上高の一番高い輸送品目、及びその具体的な品名をご記入ください。

Q4 売上高の一番高い輸送品目及び品名



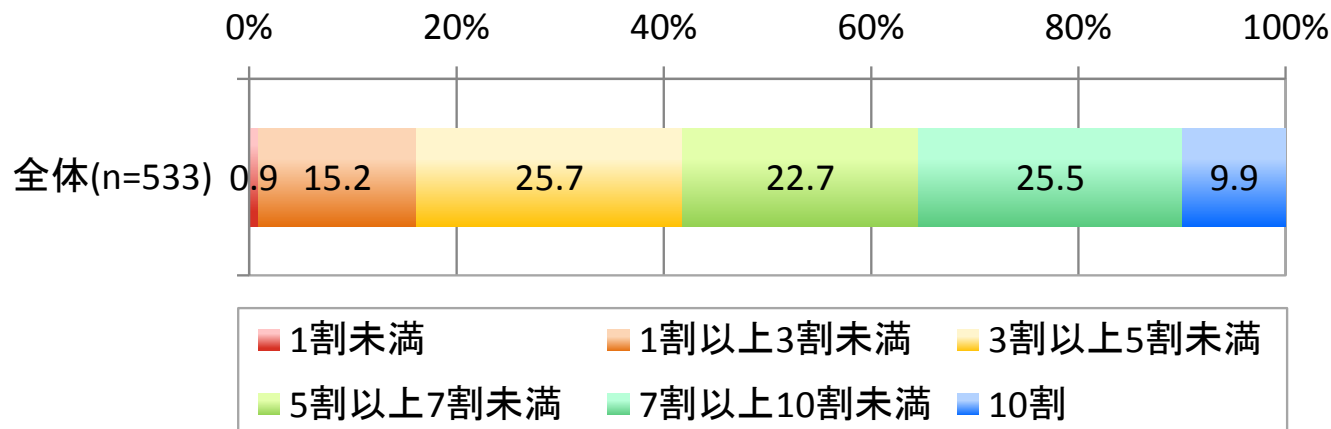
Ⅱ. 回答事業者の概要

4. 売上高の一番高い輸送品目について

【対象者: 全員】

Q5: 貴社の実運送の売上高の一番高い輸送品目の売上げは、実運送全体の売上げのどの位の割合ですか。

Q5 売上高全体に占める割合



Ⅲ. 取引状況

(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

1. 主な運送委託者の属性、取引上の立場

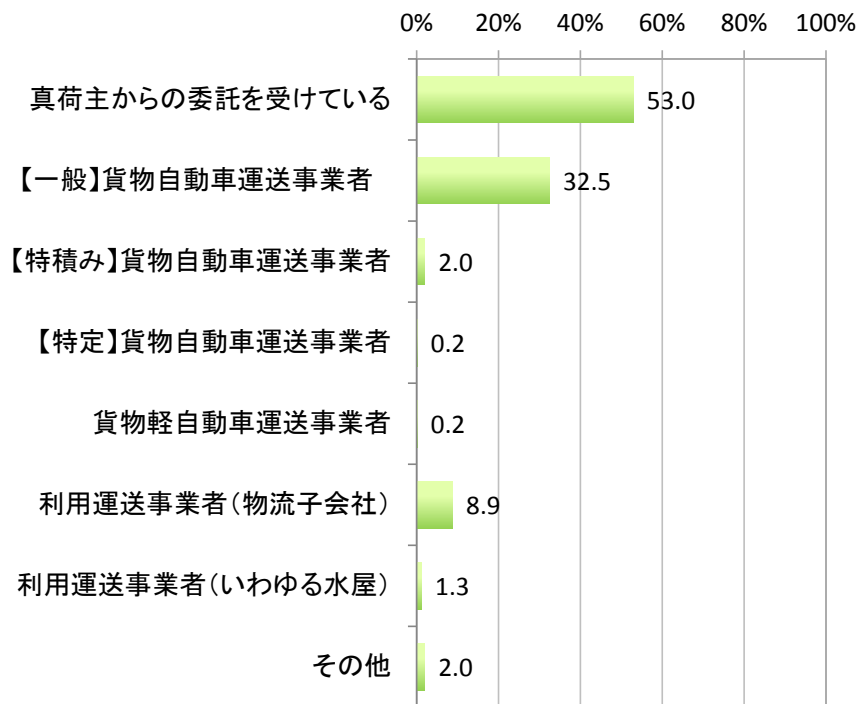
【対象者: 全員】

Q6: 売上高が一番高い輸送品目についてお聞きます。貴社への主な運送委託者の属性は何ですか。(単回答)

Q7: 貴社の取引の主な立場について、お答え下さい。(単回答)

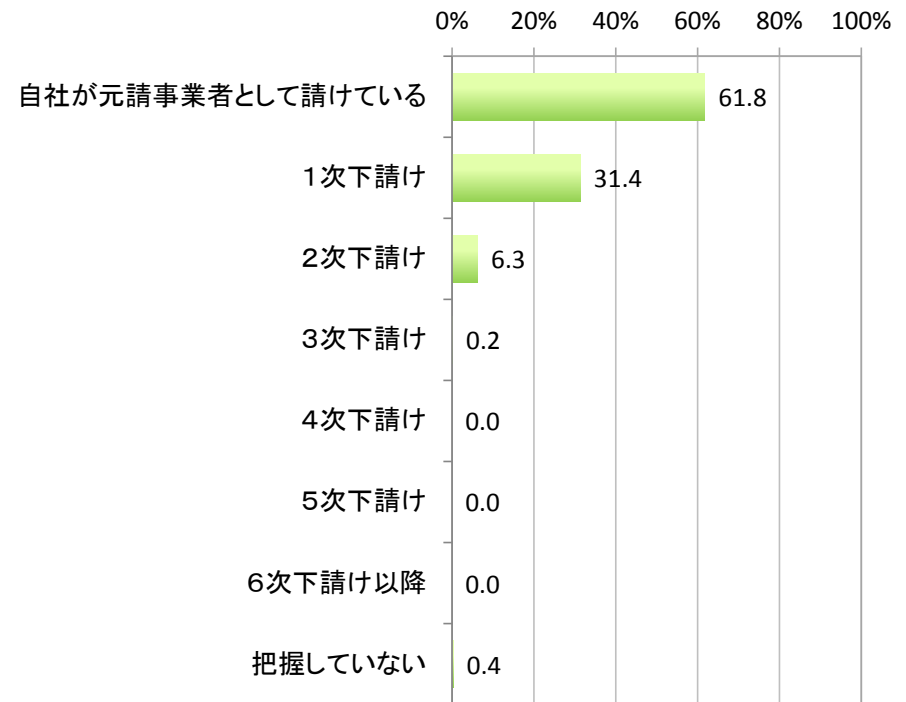
Q6 主な運送委託者

(単回答,n=542)



Q7 取引上の主な立場

(単回答,n=542)



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

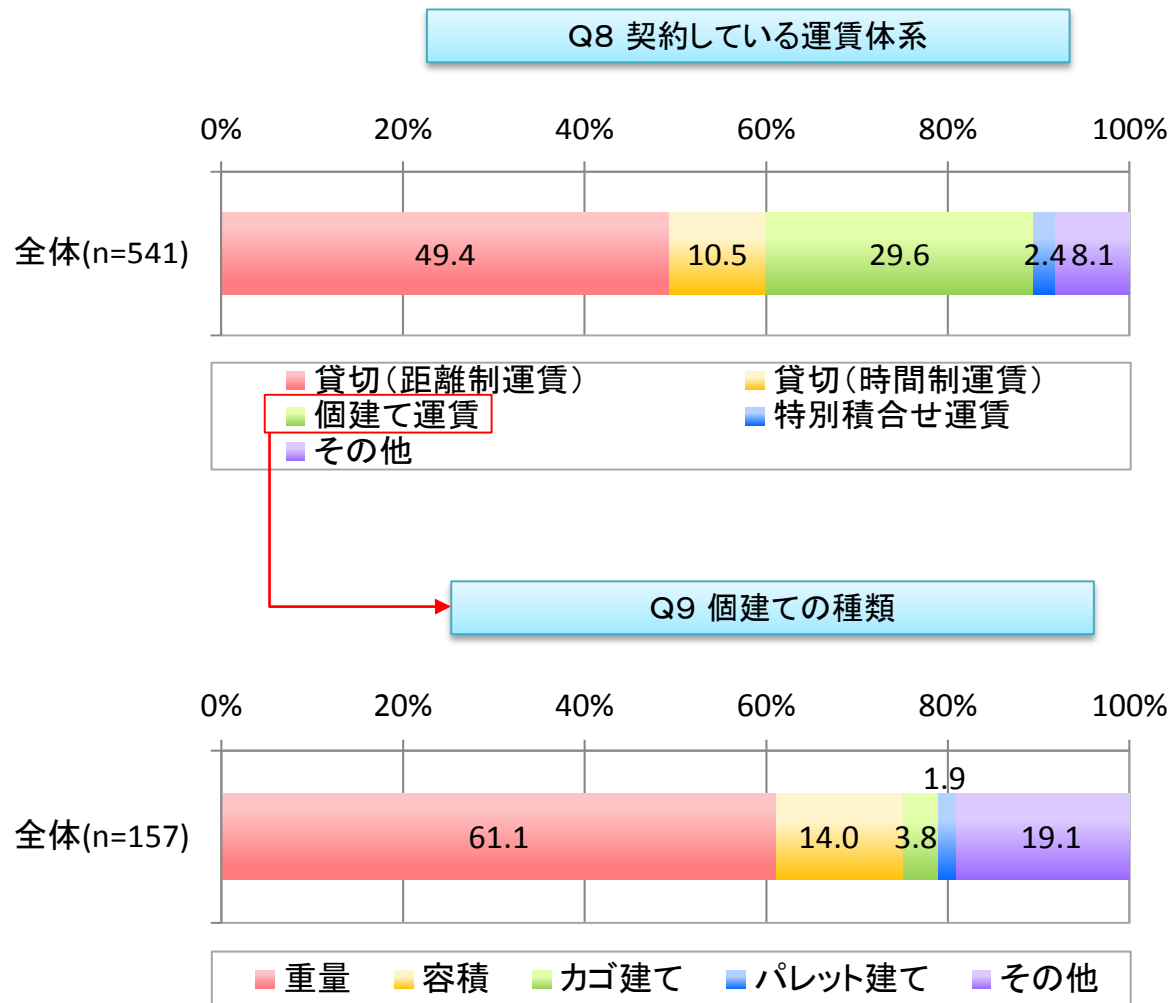
2. 取引先と契約している運賃体系

【対象者: 全員】

Q8: 取引先と契約している運賃体系について、主に適用しているものをお答えください。(単回答)

【対象者: 上記設問で「個建て運賃」を選択した回答者】

Q9: 個建ての種類は何ですか。(単回答)



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受① 燃油サーチャージ

【対象者: 全員】

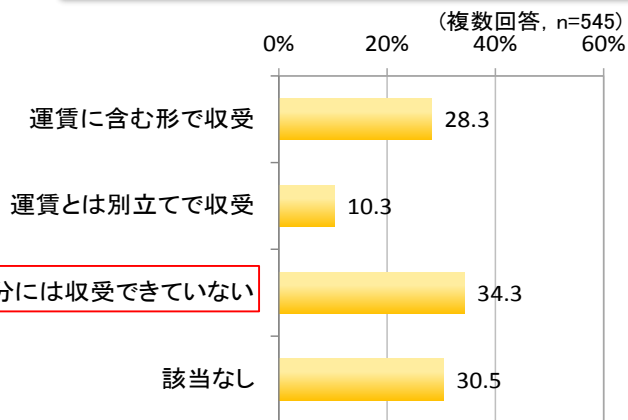
Q10: 燃油サーチャージの費用の收受についてお答えください。(複数回答)

【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

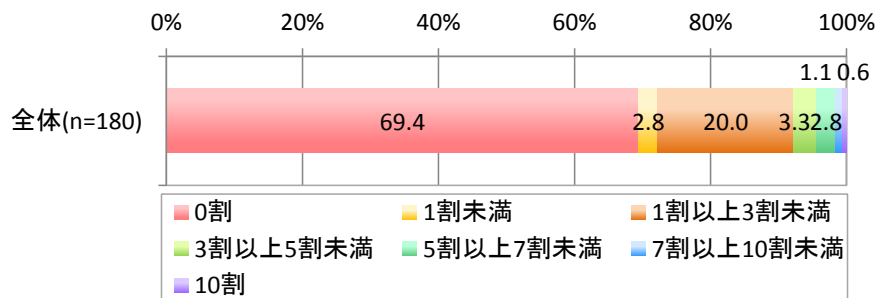
Q11: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

Q12: 燃油サーチャージは運送契約書に記載していますか。(単回答)

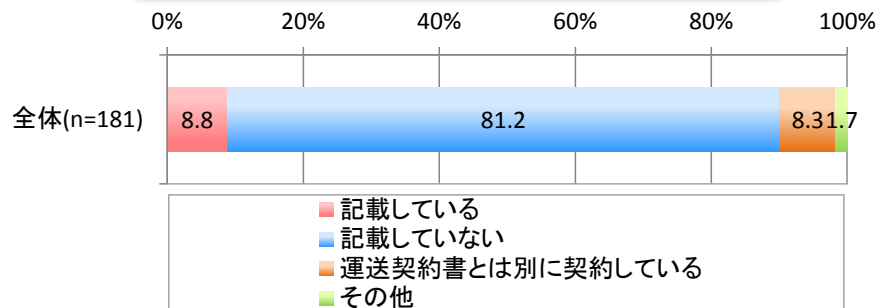
Q10 費用收受の状況



Q11 收受できている割合



Q12 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受② 車両留置料(手待ち時間料金)

【対象者: 全員】

Q13: 車両留置料の費用の收受についてお答えください。(複数回答)

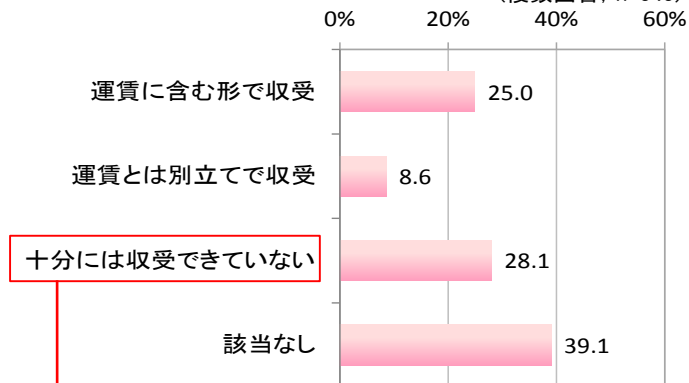
【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

Q14: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

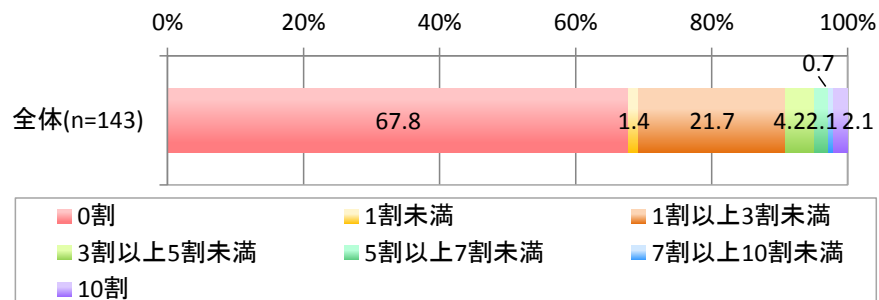
Q15: 車両留置料は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q13 費用收受の状況

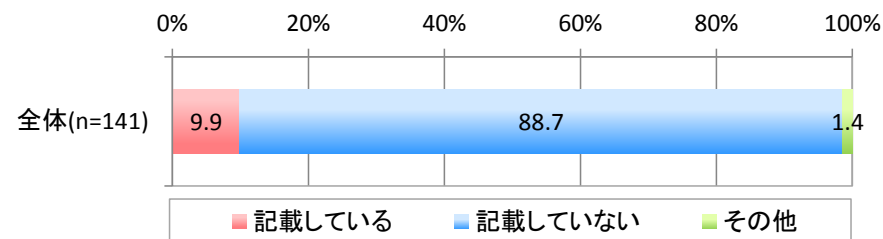
(複数回答, n=545)



Q14 收受できている割合



Q15 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受③ 付帯業務料(仕分け、検品、横持ち等)

【対象者: 全員】

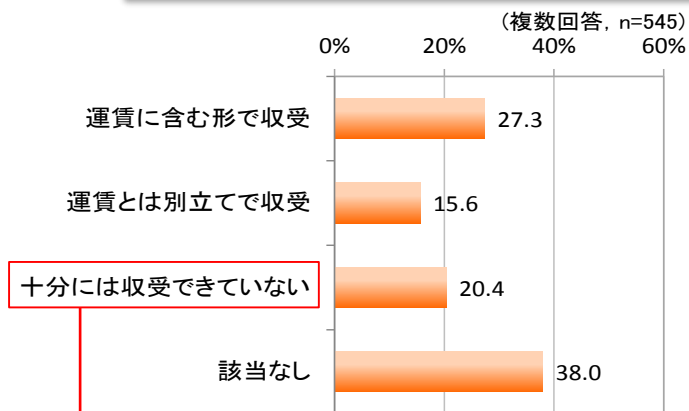
Q16: 付帯業務料の費用の收受についてお答えください。(複数回答)

【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

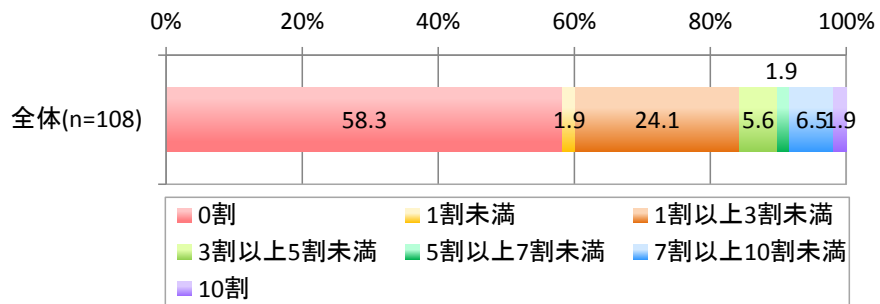
Q17: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

Q18: 付帯業務料は運送契約書に記載していますか。(単回答)

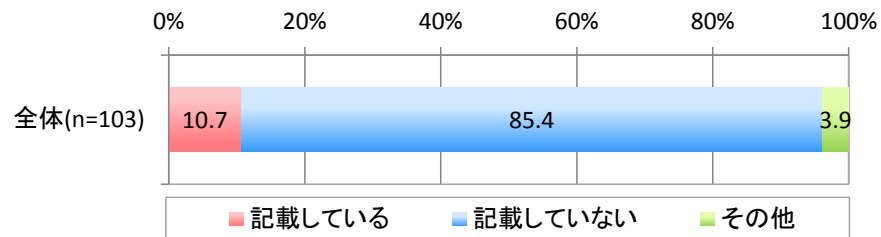
Q16 費用收受の状況



Q17 收受できている割合



Q18 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受④ 積込・取卸料

【対象者: 全員】

Q19: 積込・取卸料の費用の收受についてお答えください。(複数回答)

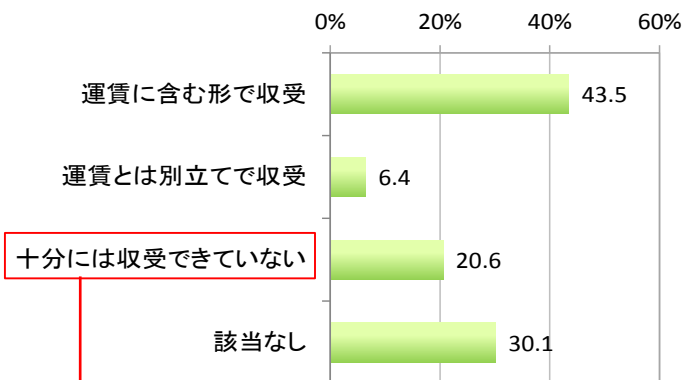
【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

Q20: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

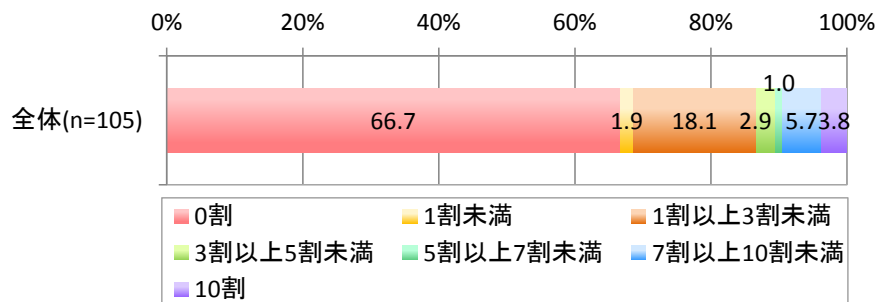
Q21: 積込・取卸料は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q19 費用收受の状況

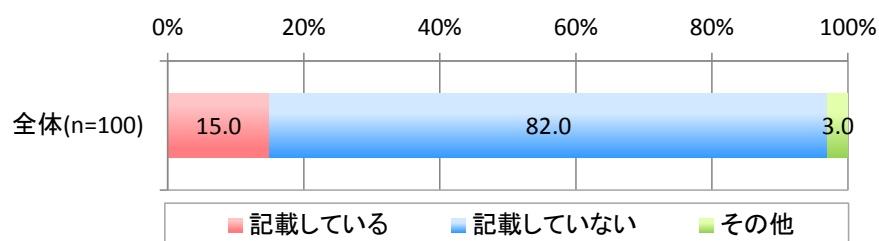
(複数回答, n=545)



Q20 收受できている割合



Q21 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用収受⑤ 通行料(高速道路利用料等)

【対象者: 全員】

Q22: 通行料の費用の収受についてお答えください。(複数回答)

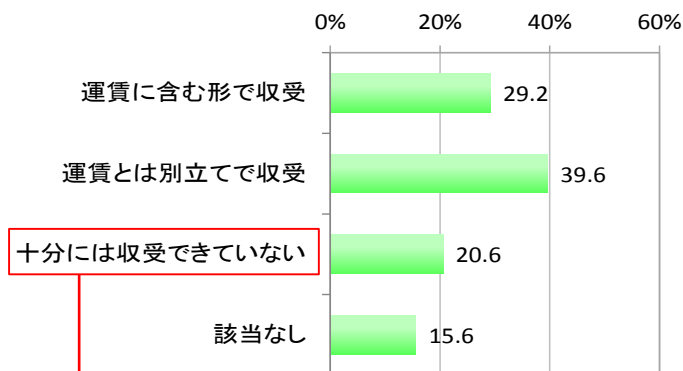
【対象者: 上記設問で「十分には収受できていない」と回答した回答者】

Q23: 収受できているのは何割程度ですか。(単回答)

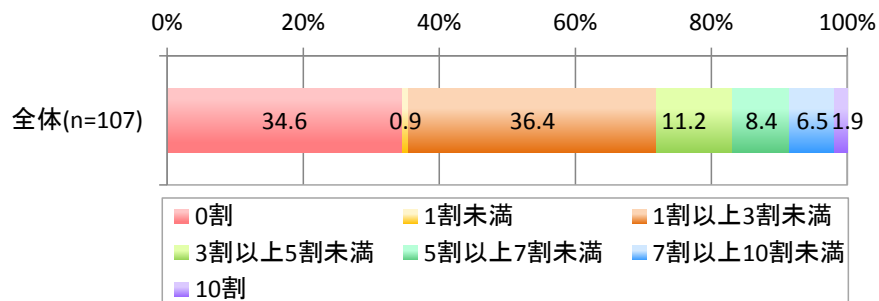
Q24: 通行料は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q22費用収受の状況

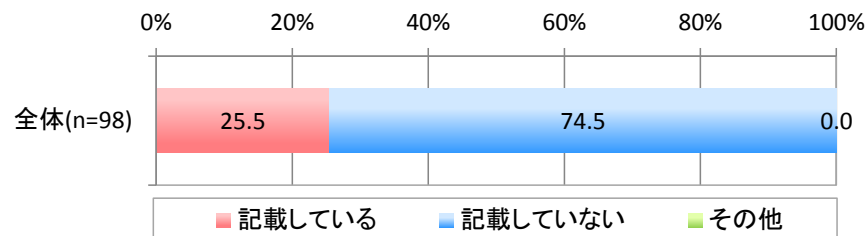
(複数回答, n=545)



Q23 収受できている割合



Q24 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受⑥ 特種品目費(貴重品、危険品、特殊品等)

【対象者: 全員】

Q25: 通行料の費用の收受についてお答えください。(複数回答)

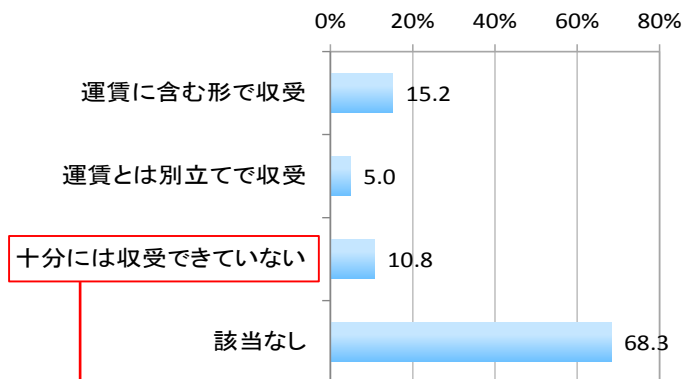
【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

Q26: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

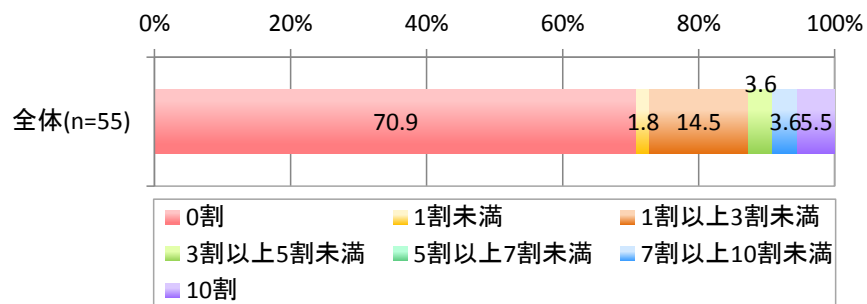
Q27: 通行料は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q25 費用收受の状況

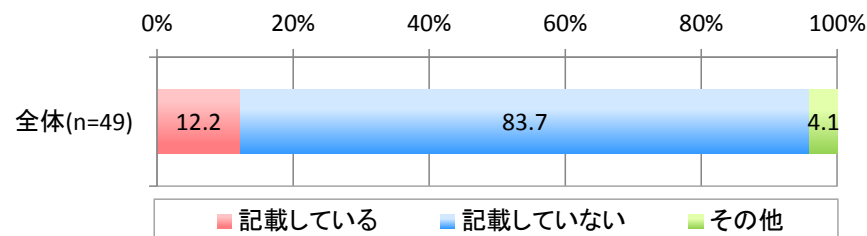
(複数回答, n=545)



Q26 收受できている割合



Q27 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用收受⑦ 割増料金(休日・深夜早朝割増、冬期割増等)

【対象者: 全員】

Q28: 割増料金の費用の收受についてお答えください。(複数回答)

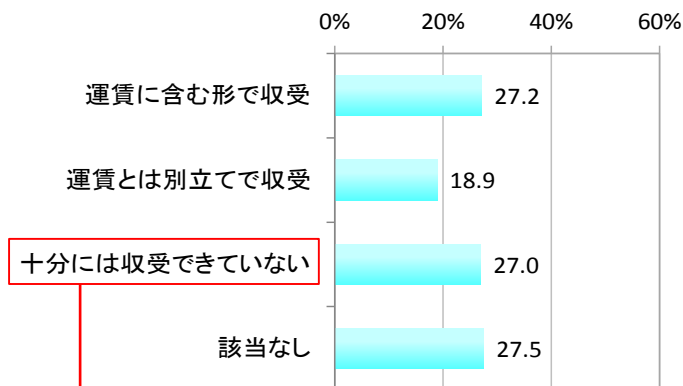
【対象者: 上記設問で「十分には收受できていない」と回答した回答者】

Q29: 收受できているのは何割程度ですか。(単回答)

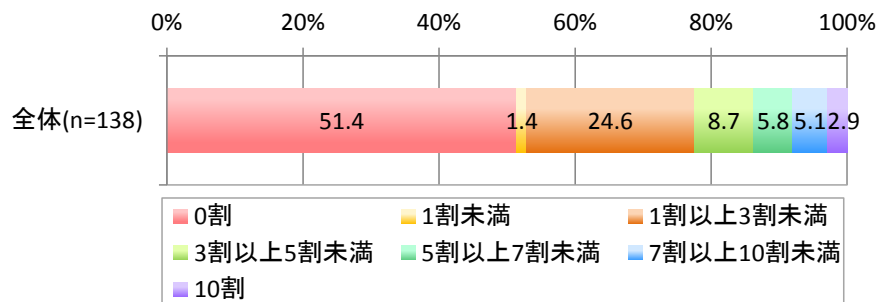
Q30: 割増料金は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q28 費用收受の状況

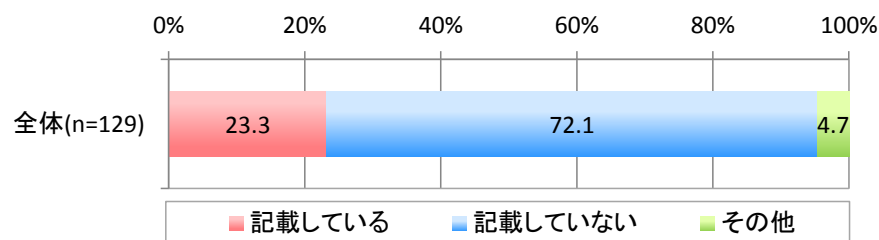
(複数回答, n=545)



Q29 收受できている割合



Q30 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

3. 費用収受⑧ その他費用

【対象者: 全員】

Q31: その他の費用の収受についてお答えください。(複数回答)

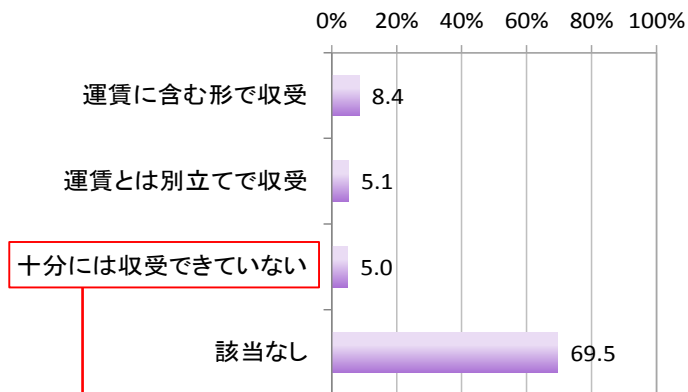
【対象者: 上記設問で「十分には収受できていない」と回答した回答者】

Q32: 収受できているのは何割程度ですか。(単回答)

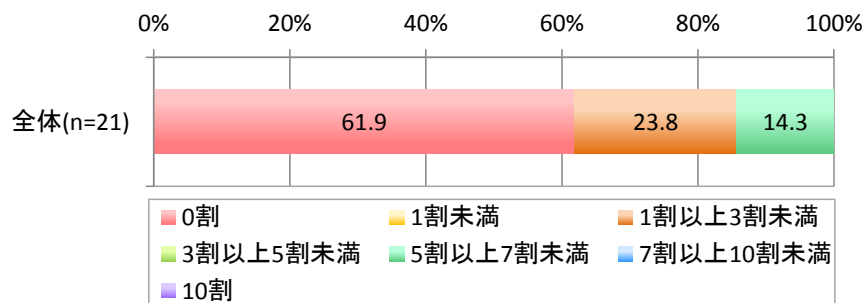
Q33: その他費用は運送契約書に記載していますか。(単回答)

Q31 費用収受の状況

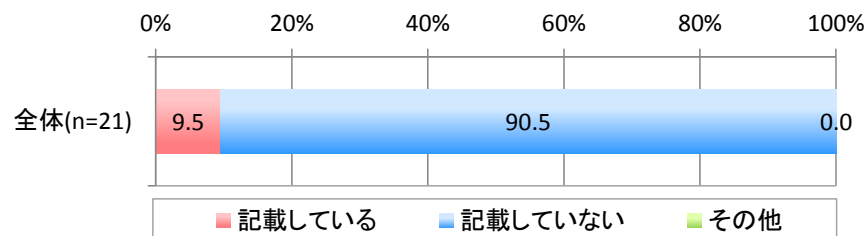
(複数回答, n=545)



Q32 収受できている割合



Q33 運送契約書への記載



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

4. 運賃・料金の決定方法

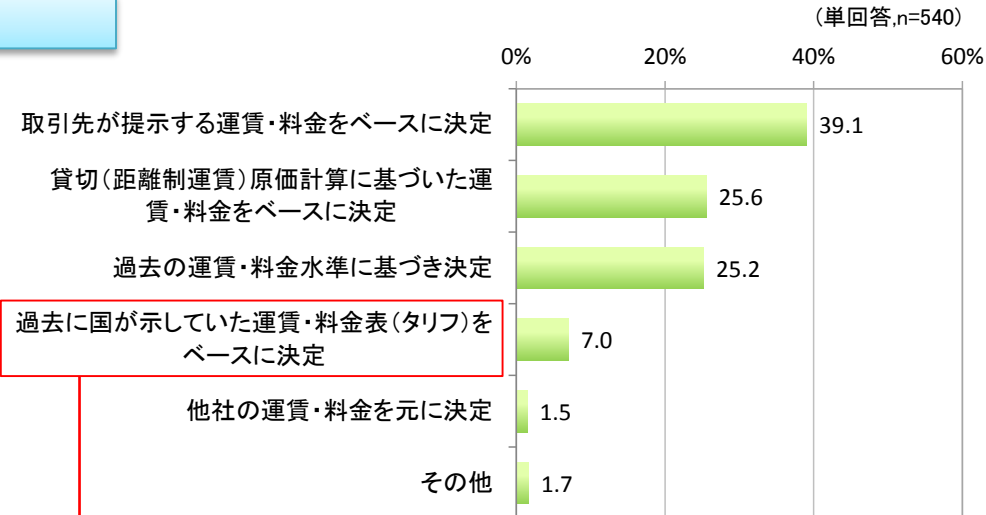
【対象者: 全員】

Q34: 取引先と運賃・料金を決める主な方法について選択してください。(単回答)

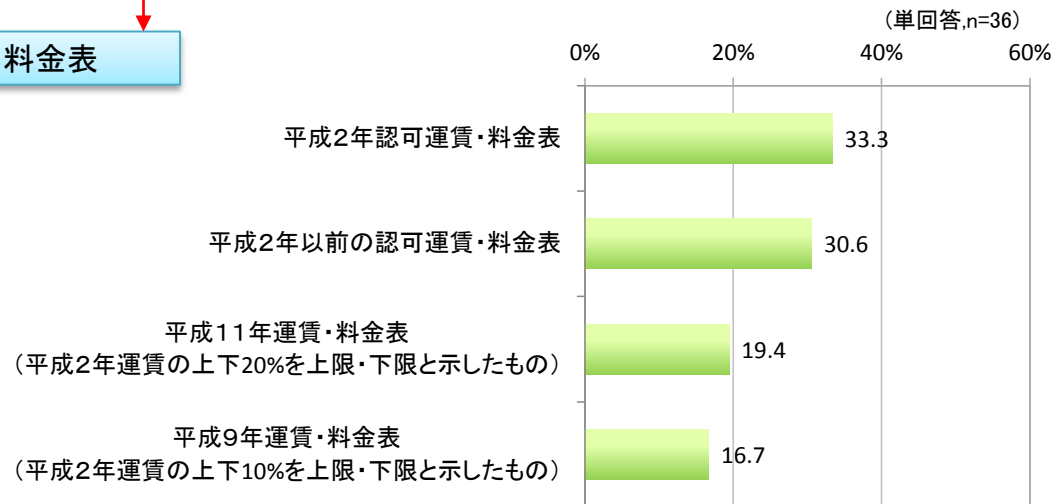
【対象者: 上記設問で「過去に国が示していた運賃・料金表(タリフ)」と回答した回答者】

Q35: ベースとしている運賃・料金表を選択してください。(単回答)

Q34 運賃・料金の決定方法



Q35 ベースとしている運賃・料金表



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

5. 運賃の変更、値上げについて

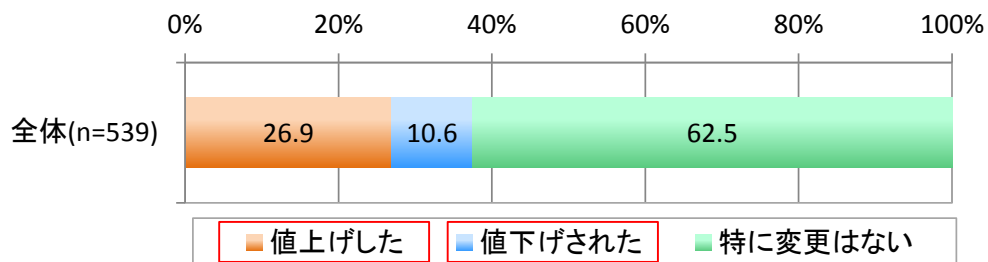
【対象者: 全員】

Q36: 最近、運賃の変更(値上げ・値下げ)がありましたか。(単回答)

【対象者: 上記設問で「値上げした」と回答した回答者】

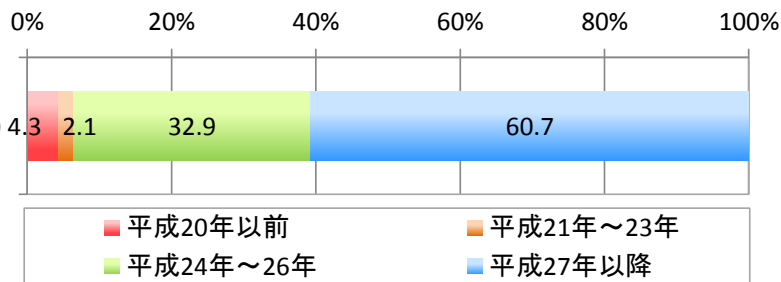
Q37: 値上げした時期(単回答)と、値上げした理由についてお答えください。(複数回答)

Q36 運賃の変更



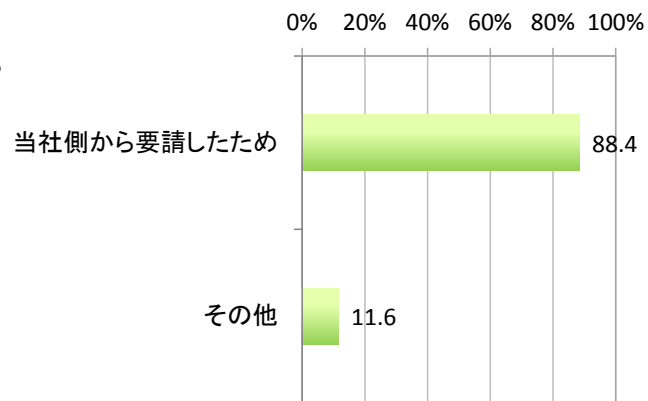
(次項Q38参照)

Q37 値上げした時期



Q37 値上げした理由

(複数回答, n=138)



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

6. 値下げについて

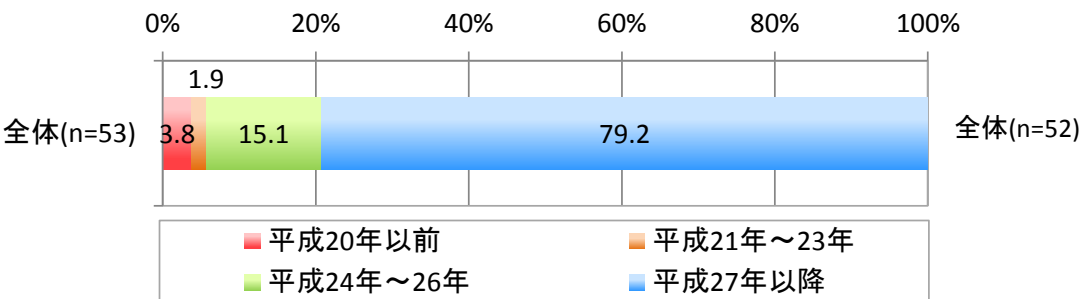
【対象者:上記設問で「値下した」と回答した回答者】

Q38: 値下げした時期と、値下げした理由についてお答えください。(単回答)

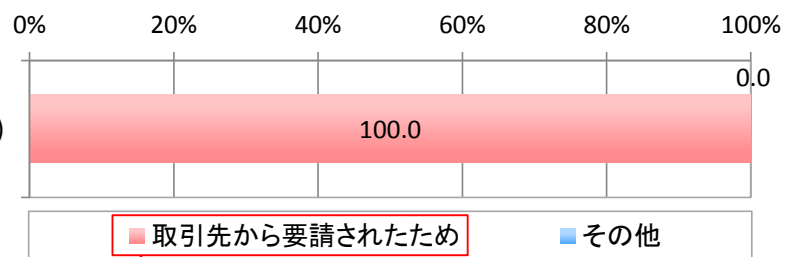
【対象者:上記設問で「取引先から要請されたため」と回答した回答者】

Q39: 要請された理由は何ですか。(複数回答)

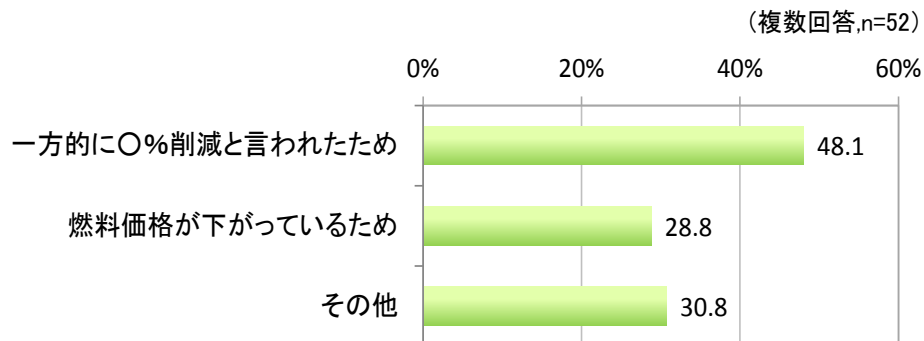
Q38 値下げした時期



Q38 値下げの理由



Q39 値下げを要請された理由

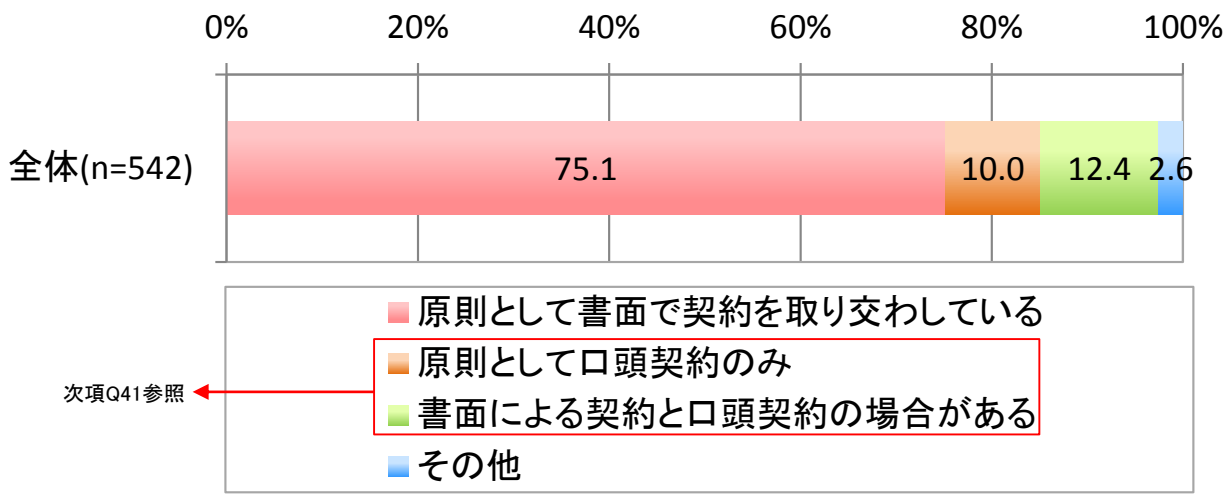


Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

7. 契約書面の取り交わし

【対象者: 全員】
Q40: 取引先(運行委託者)とは、書面で契約を取り交わしていますか。(単回答)

Q40 書面の取り交わしの有無



Ⅲ. 取引状況(実運送の売上高が一番高い輸送品目)

9. 書面契約の実現

【対象者:「書面契約を取り交わしている」、あるいは「書面による契約と口頭契約がある」と回答した回答者】

Q41: 書面による契約をどのように実現しましたか。(複数回答)

【対象者: 上記設問で「取引先に書面化の必要性を説明した」と回答した回答者】

Q42: 具体的に何を説明しましたか。(複数回答)

Q41 書面契約の実現

(複数回答, n=488)

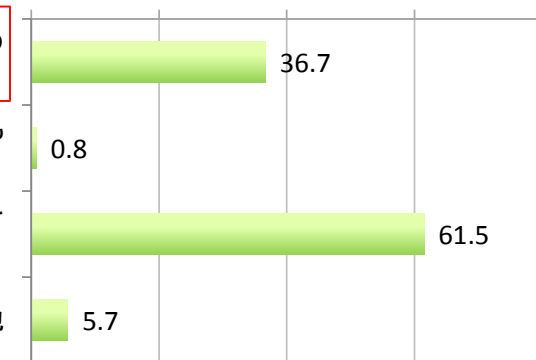
0% 20% 40% 60% 80%

取引先に対し、契約の書面化の
必要性を説明した

「書面化推進セミナー」等に荷主にも
参加してもらった

取引先から書面による契約を
求められた

その他



Q42 説明した内容

(複数回答, n=179)

0% 20% 40% 60% 80% 100%

運賃・料金の支払い・収受のトラブルの防止

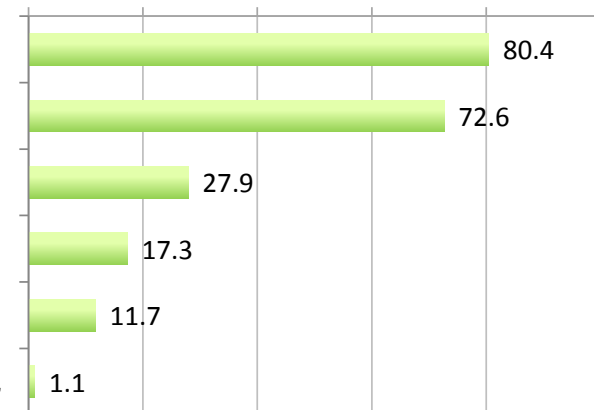
契約書がないと責任の範囲があいまいになる

運転者の過労運転・過積載運行等違反行為の防止

契約にない手待ち時間の発生・附帯作業の防止

国が作成した「書面化ガイドライン」により説明

その他

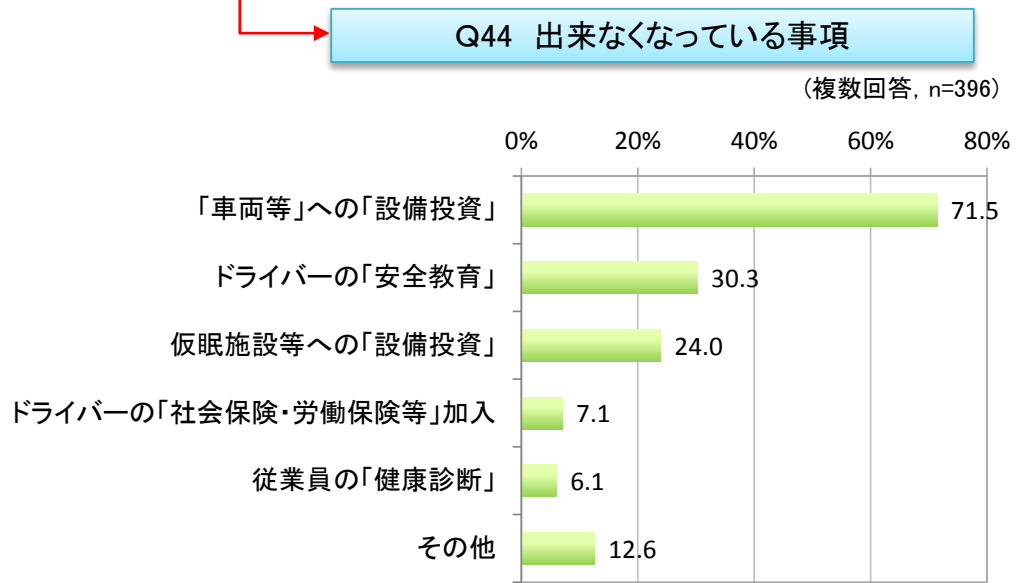
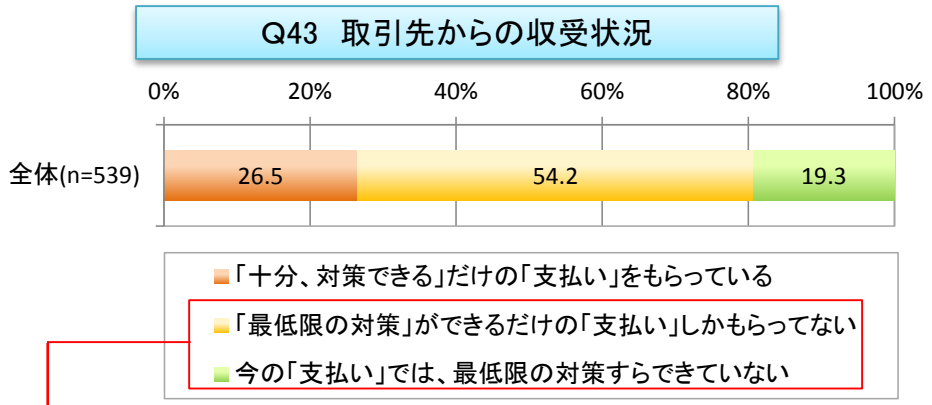


IV. 料金・運賃收受「全般」

IV. 料金・運賃收受「全般」

1. 取引先からの費用收受 ①安全対策費

【対象者: 全員】
Q43: 安全対策費を十分にまかなえるだけの、十分な「支払い」を、取引先から頂いていると思いますか。(単回答)
【対象者: 上記設問で「最低限の対策ができるだけの支払いしかもらっていない」、「今の支払いでは最低限の対策すらできていない」と回答した回答者】
Q44: 具体的に何が出来なくなっていますか。(複数回答)

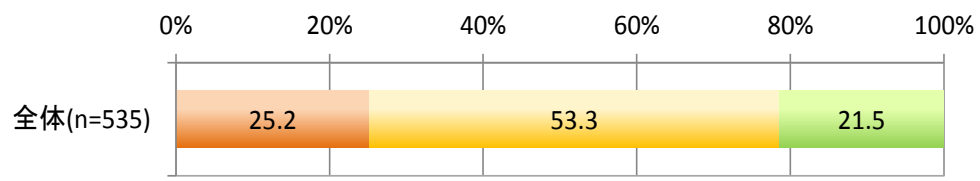


IV. 料金・運賃收受「全般」

1. 取引先からの費用收受 ②環境対策費

【対象者: 全員】
Q45: 環境対策費を十分にまかなえるだけの、十分な「支払い」を、取引先から頂いていると思いますか。(単回答)
【対象者: 上記設問で「最低限の対策ができるだけの支払いしかもらっていない」、「今の支払いでは最低限の対策すらできていない」と回答した回答者】
Q46: 具体的に何が出来なくなっていますか。(複数回答)

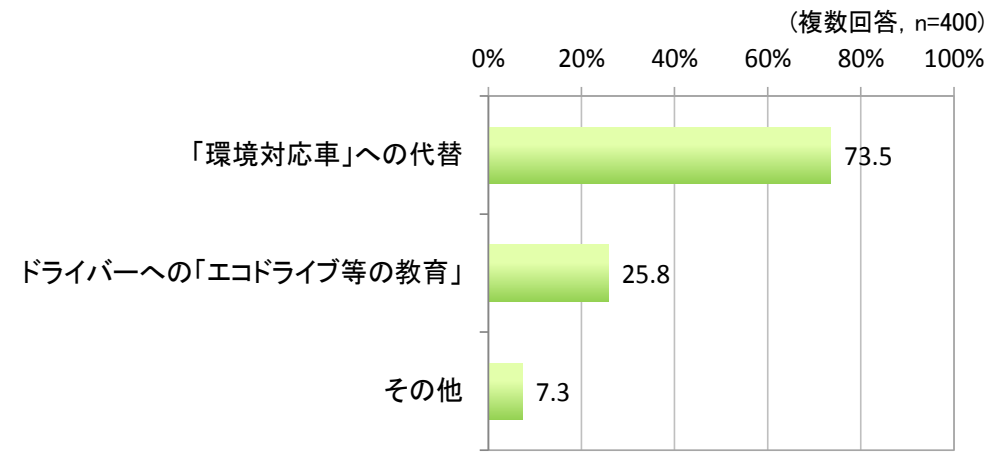
Q45 取引先からの收受状況



- 「十分、対策できる」だけの「支払い」をもらっている
- 「最低限の対策」ができるだけの「支払い」しかもらってない
- 今の「支払い」では、最低限の対策すらできていない



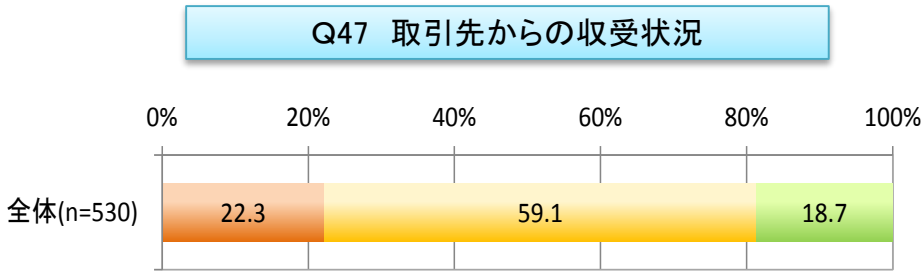
Q46 出来なくなっている事項



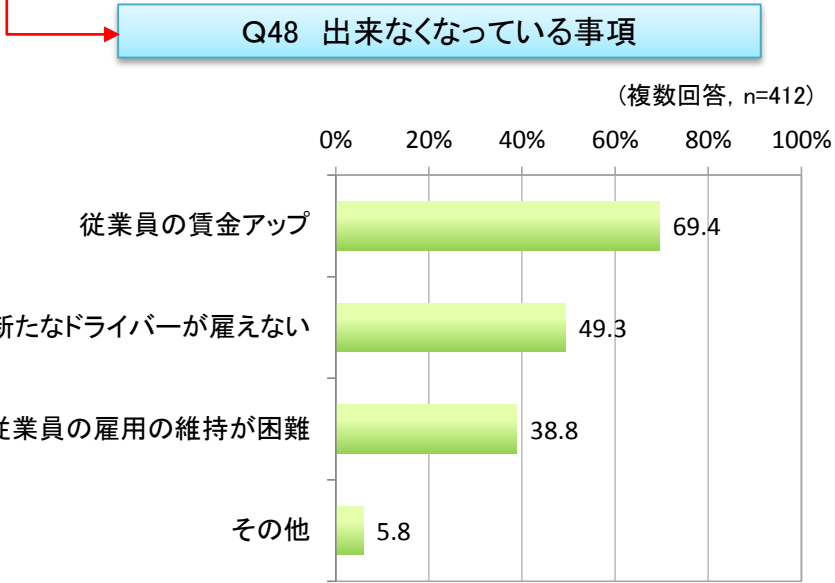
IV. 料金・運賃収受「全般」

1. 取引先からの費用収受 ③人件費

【対象者: 全員】
Q47: 人件費を十分にまかなえるだけの、十分な「支払い」を、取引先から頂いていると思いますか。(単回答)
【対象者: 上記設問で「最低限の対策ができるだけの支払いしかもらっていない」、「今の支払いでは最低限の対策すらできていない」と回答した回答者】
Q48: 具体的に何が出来なくなっていますか。(複数回答)



- 「十分、対策できる」だけの「支払い」をもらっている
- 「最低限の対策」ができるだけの「支払い」しかもらっていない
- 今の「支払い」では、最低限の対策すらできていない

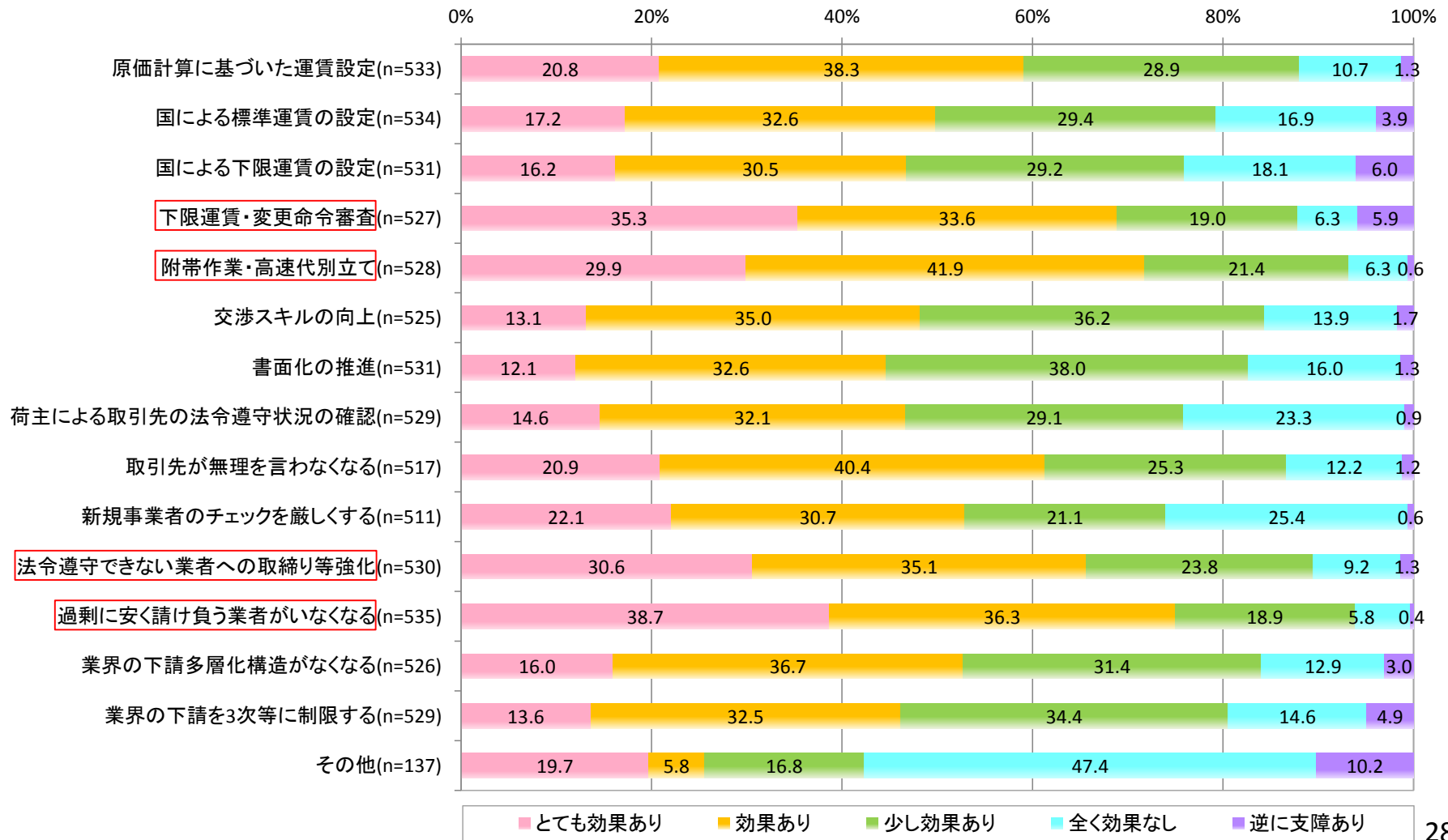


IV. 料金・運賃收受「全般」

2. 効果的な運賃・料金收受方法

【対象者：全員】
 Q49:「十分な運賃・料金の收受」のために、次の方法はどれくらい効果的だと思いますか。(単回答)

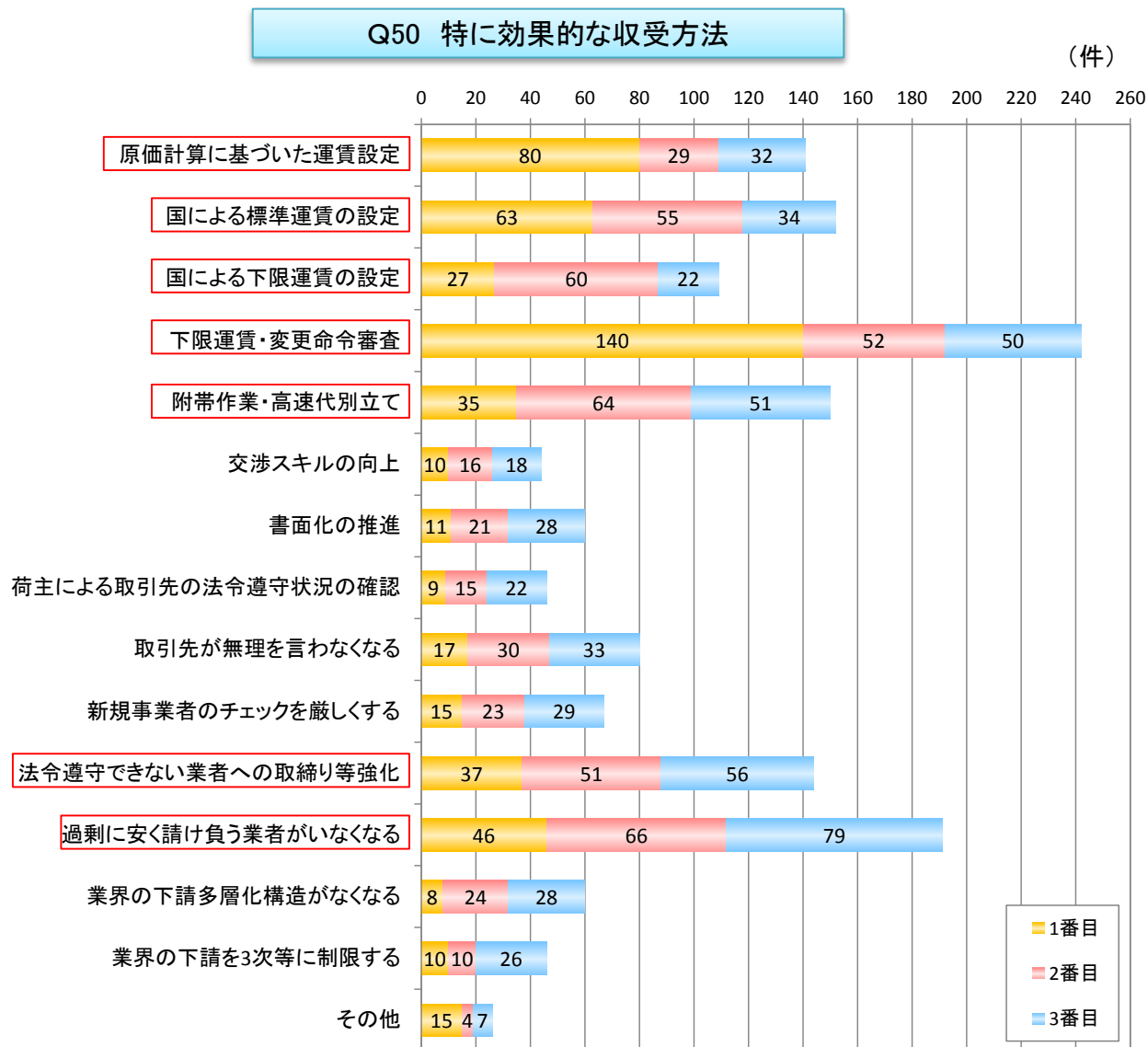
Q49 効果的な收受方法



IV. 料金・運賃收受「全般」

3. 特に効果的な運賃・料金收受方法

【対象者：回答のあった回答者】
 Q50：特に効果的なものを3つ選んでください。（複数回答）



IV. 料金・運賃収受「全般」

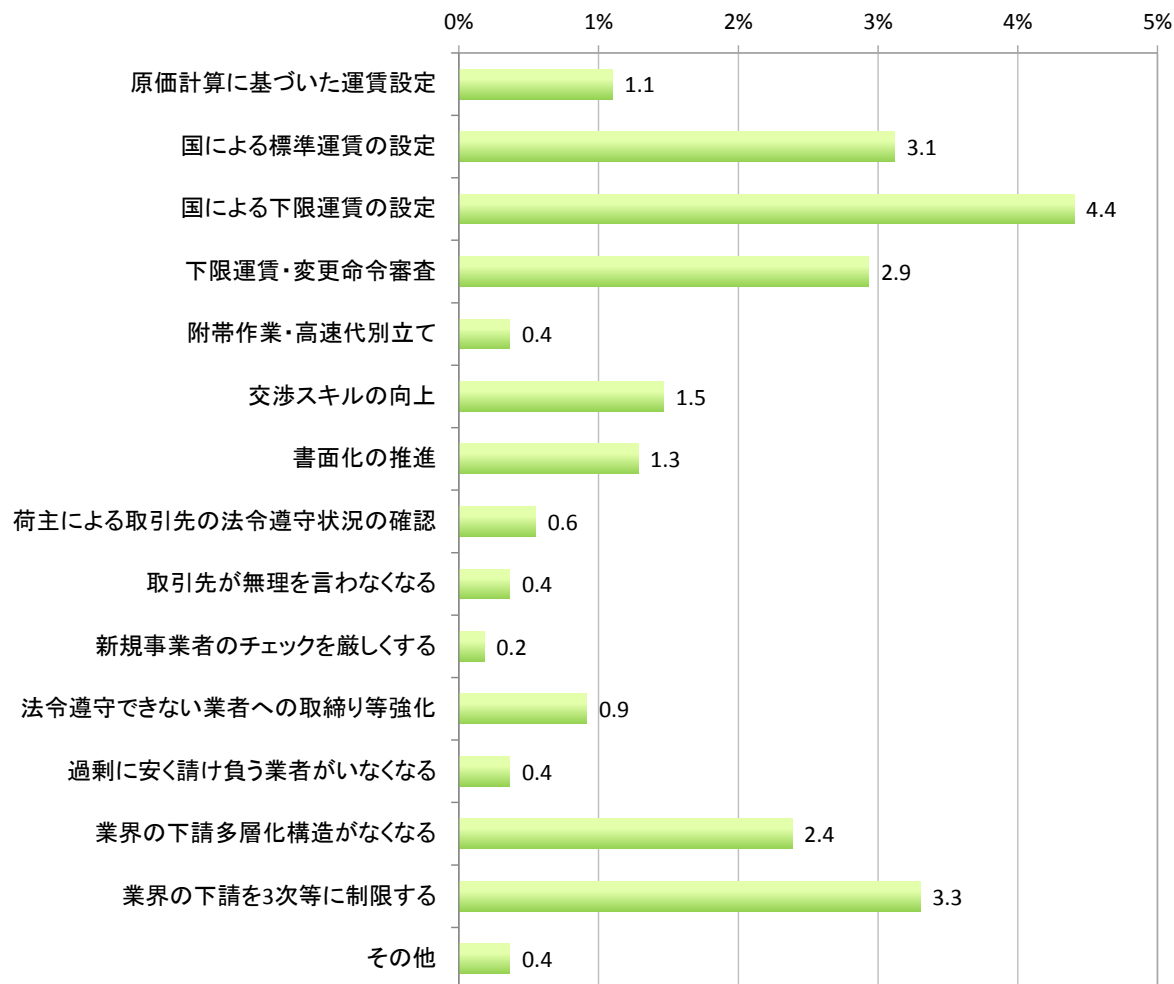
4. 特に支障がある方法

【対象者:「支障あり」を1つでも選択した回答者】

Q51:特に支障がある方法を2つまでご回答ください。(複数回答)

Q51 特に支障がある方法

(複数回答,n=545)



V. 「適正取引推進に係る」各ガイドライン

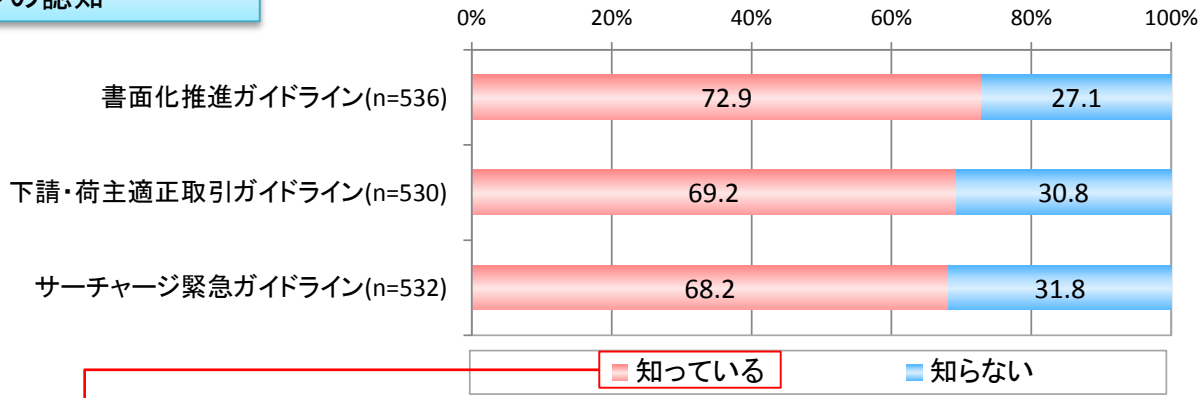
IV. 適正取引推進に係る各種ガイドライン

1. 各種ガイドラインの認知・活用

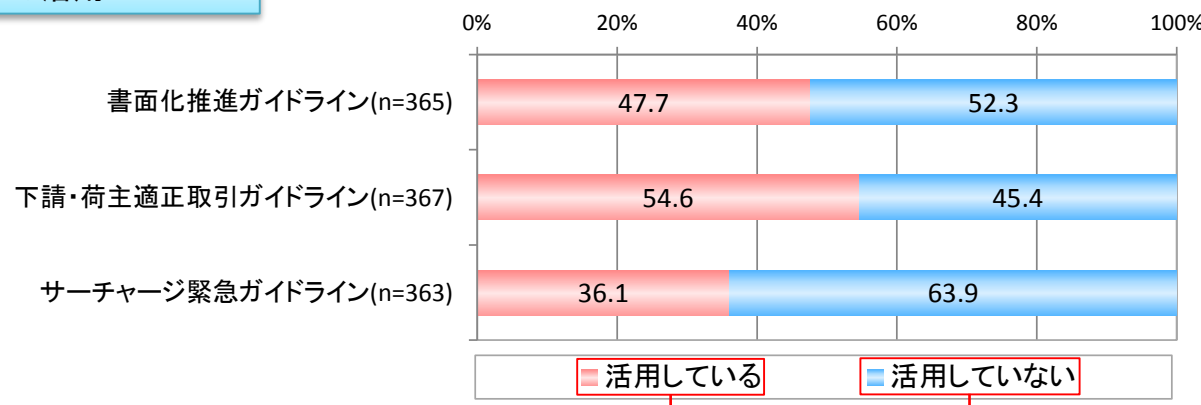
【対象者: 全員】
Q52: 「トラック運送業における書面化推進ガイドライン」、「トラック運送業における下請・荷主適正取引推進ガイドライン」、「トラック運送業における燃料サーチャージ緊急ガイドライン」を知っていますか。(単回答)

【対象者: 上記設問で「知っている」と回答した回答者】
Q53: ガイドラインを活用していますか。(単回答)

Q52 ガイドラインの認知



Q53 ガイドラインの活用



(次項Q54参照)

(次項Q55参照)

V. 「適正取引推進に係る」各ガイドライン

2. 各種ガイドラインの活用状況

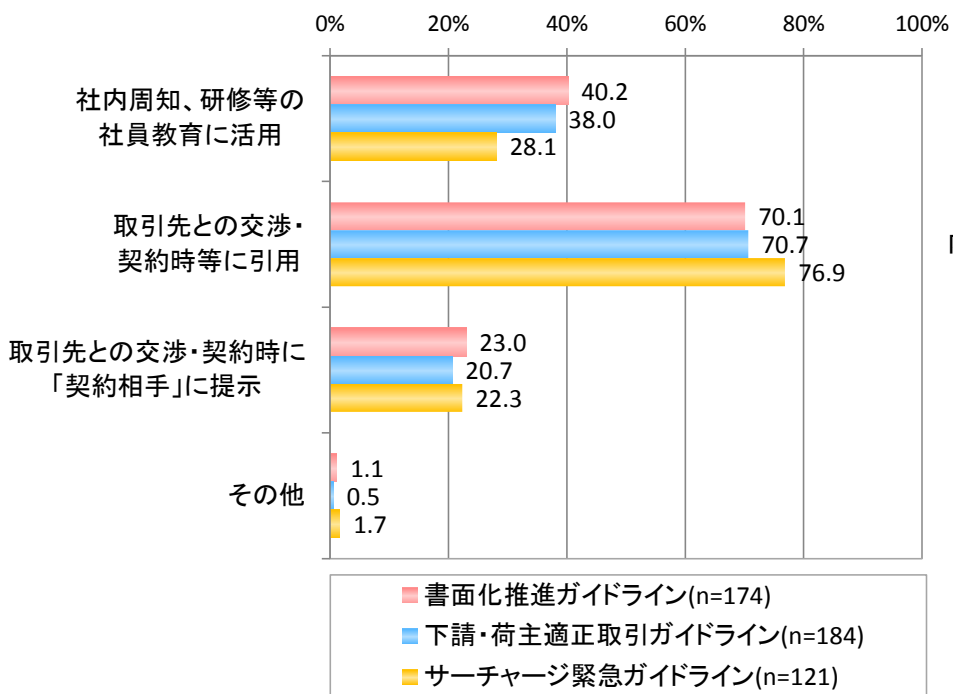
【対象者:「活用している」と回答した回答者】

Q54: 何に活用していますか。(単回答)

【対象者:「活用していない」と回答した回答者】

Q55: なぜ活用していないのですか。(単回答)

Q54 活用しているもの



Q55 活用していない理由

